

北海道大学 平成25年度 大学院・市民 講座

「持続可能な低炭素社会」

テーマ ▶ 「北海道から持続可能な社会の姿を探る」

- ★時間： 後期 毎週木曜日 5 講目(16:30～18:00)
- ★日程： 2013 年 10 月 3 日～2014 年 1 月 16 日(全 14 回)
- ★講義場所： 北大文系共同講義棟 W203 教室
- ★受講対象： 大学院生・市民

【概要】

「持続可能な低炭素社会」をつくっていくために、昨年度は、再生可能エネルギーなど、エネルギーの供給側に注目した一連の講義を受け、今年度はエネルギーの需要側、つまり持続可能な社会はどのような姿をしているのか、特に北海道における可能性を念頭に置いて紹介・模索していくことを主旨とした講座です。(昨年度受講されていない方も理解できる内容です)

文理融合・多分野横断的に講義を行うこととし、大学院生においては専門分野ではない内容にも理解・興味を広げるように、一般市民においては総合的な基礎知識を習得できるように、初学者にもわかりやすいものを目指します。

【講義予定】※内容は変更の可能性があります

- 第1講▶ 10月3日 ; 「再生可能エネルギーによる北海道の地域活性化をめざして」
吉田文和教授(北海道大学 経済学研究科)
- 第2講▶ 10月10日 ; 「地球温暖化に関する科学の最新の知見」
山中康裕教授(北海道大学 環境科学院)
- 第3講▶ 10月17日 ; 「持続可能な開発・社会をめぐる世界の動き」
荒井真一教授(北海道大学 環境科学院)
- 第4講▶ 10月24日 ; 「持続可能な社会を構築するための哲学と倫理」
蔵田伸雄教授(北海道大学 文学研究科)
- 第5講▶ 10月31日 ; 「健康と省エネを実現する住環境」
羽山広文教授(北海道大学 工学研究科)
- 第6講▶ 11月7日 ; 「持続可能な都市へ向けたコンパクトシティの形成—北海道夕張市の取り組み—」
瀬戸口剛教授 (北海道大学 工学研究科)
- 第7講▶ 11月14日 ; 「第1次産業の拠点としての北海道から見た持続可能性」

近藤誠司教授(北海道大学 農学研究科)

第8講▶ 11月21日;「北海道におけるバイオエネルギーを中心とした21世紀環境立国戦略」

古市徹教授(北海道大学 工学研究科)

第9講▶ 11月28日;「持続可能な社会に向けた企業の取組」

北海道ガス担当者

第10講▶ 12月5日;「市民からの持続可能な北海道、日本へ」

岩井尚人氏(IEPO 代表)

第11講▶ 12月12日;「環境と金融ビジネス」

佐野郁夫教授(北海道大学 公共政策大学院)

第12講▶ 12月19日;「持続可能な社会に向けた地方自治体の取組」

札幌市担当者

第13講▶ 1月9日;「我が国の温室効果ガス削減目標をめぐる動き」

環境省担当者

第14講▶ 1月16日; まとめ

佐野、荒井教授

【修了証の授与】

原則として10回以上講義を受講された市民の方(講義後に簡単なレポートを作成いただいて出席を認定します)には、北海道大学公共政策大学院長名の修了証を授与します。(大学院生はレポートの内容と出席により、成績判定がされます。2単位の講義です。)

【お申込み方法】

市民の方は、下記のFAX又はEmailに、氏名及び連絡先(電話番号、Emailアドレス等)、道民カレッジ生の方はその旨を明記の上、お申し込みください。当方から確認の返信をいたします。いずれかご興味のある講義のみを受講することも可能です。

全回とも受講希望の方は、9月30日(月)までにお申し込みください。いずれかの日のみ受講希望の方は、当該講義週の月曜日までにお申し込みください。

大学院生は、所属する院の教務係に確認の上、所要の受講申込手続きをしてください。

*お申込み、お問い合わせは、下記電話番号またはメールアドレスへお願いします。

〒060-0809 札幌市北区北9条西7丁目 北海道大学 公共政策大学院

「持続可能な低炭素社会」プロジェクト事務担当 目黒祐美子(Meguro Yumiko)

TEL/FAX 011-706-4717 (9-12:00, 13-16:00)

Email low-carbon@hops.hokudai.ac.jp